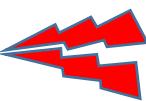




BEAM (ビーム)

れいわ ねん がつ
令和6(2024)年10月

「BEAM」というタイトルの由来について

みなさん知っていますか?

愛センター通信がなぜ「BEAM」なのか。それは、「BE the Advocacy Movement (人権のまちづくり!)」の願いを込めた造語の頭文字です。また、地域と人と愛センターをつなぐ「光線」という意味もあります。さらに「ほほえみ」という意味もあるんですよ。

みんなに「ほほえみ」を広げたいと思います。

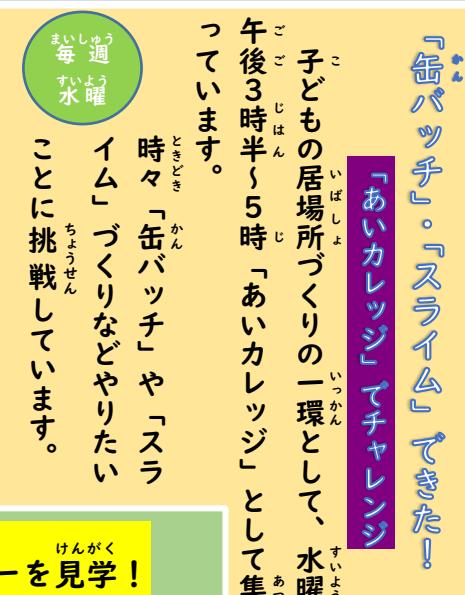
9月の

こうりゅう
交流サロン

で楽しみました。次回は
10/7(月)11時~です。

9/21
(土)

能登の震災被害を伝える写真展示
三島中学校 ゆめ・笑顔・愛フェス
タでは「防災」をテーマに子ども達が
アイデアを出し合い、様々なブース
がお店されました。愛センターから
伝える展示や義援金の募金コーナー
を設け、5,396円の募金のご協力を
いただきました。

あいセン
はな
の花たち

「あいカレッジ」・「スライム」でチャレンジ!

9/12
(木)

庄栄小3年生が愛センターを見学!

館内の誰もが使いやすい機能を発見
したり、昔の校区のことを
高齢者の方に教えてもらいました。

ゆめ
YOU&ME
だより

東保健福祉センターの「ウインター
フェスティバル(12月15日)」、「みし
ま・まちの玉手箱(3月2日)」と次の
イベントの準備も進んでいます。
出会いやつながりの場づくりです。

三島地区では、地域や施設等での
取組が多くあります。その一つひとつ
が、人とひととの出会いやつながりを
大切にされています。
久しぶり、元気? と今年も新しい
出会いや懐かしい方の会話がありま
した。
三島ふるさとまつり・福祉子どもま
つり、茨木病院夏祭りなど、地域や
施設での夏の行事が終わりました。
ついでに、茨木夏祭りなど、地域や
施設での夏の行事が終わりました。
ついでに、茨木夏祭りなど、地域や
施設での夏の行事が終わりました。
ついでに、茨木夏祭りなど、地域や
施設での夏の行事が終わりました。